

教育委員会12月報告

令和7年12月26日

令和7年第8回教育委員会(定例会)開催

令和7年12月2日(火)教育委員会定例会を役場4階会議室で開催した。概要は、以下の通り。

<審議事項>

- 議案第11号 令和8年度教職員人事異動基本方針(案)について

<協議事項>

- 第3期教育振興基本計画(トマッピー教育プランⅢ)に対するパブリックコメントについて
- 令和8年度木曾岬町こども園・小中学校基本方針の策定について

<報告事項>

- ・給食費について
- ・いじめ・不登校の状況について
- ・木曾岬町子ども議会の開催について
- ・「中学生と町議会議員とのふるさと懇談会」の開催について
- ・令和8年教育委員会開催予定について
- ・教育委員会実施事業記録について

町教育委員会教育委員によるこども園視察訪問

令和7年12月2日(火)木曾岬町教育委員会委員によるこども園の視察訪問を行った。

当日は、子どもたちが園庭で生き生きと遊んだり、部屋の中で、紙飛行機を飛ばしたりと活動する姿を参観することができた。また、施設面でも、図書コーナーの位置を1階へ移動し、子どもたちがより絵本に親しみやすくなったというお話も聞くことができた。参観後の協議では、園長先生より園の取り組みの様子を説明いただき、教育委員からは、小学校と連携のお話や子どもたちの様子などについて質問があり、短時間ではあったが、有意義な訪問となった。

パラリンピック選手が小学校を訪問

令和7年12月4日(木)、木曾岬小学校にパラリンピック卓球選手の岩渕幸洋さんをお招きし、4年生を対象に特別授業が行われた。岩渕さんは、両足首に障がいがあり、装具をつけて競技している。通算3回パラリンピックに出場され、東京パラリンピックでは選手団の旗手もされた。授業では、いろいろな方々に支えられて今があること、今自分のできることを精一杯やることの大切さをお話いただき、4年生の児童にも印象に残る授業となった。授業の中では卓球も披露していただき、卓球台の端にあるものにスマッシュを確実に命中させるなど、子どもたちも「すごい!」と感嘆しながら見ていた。



二十歳のつどい実行委員と語る会 開催

令和7年12月7日(日)、役場4階防災多目的室にて「二十歳のつどい実行委員と語る会」を開催した。まず、実行委員の方から、自己紹介を兼ねて、小学校の時の「子ども議会」、中学校の時の「町議会議員とのふるさと懇談会」の思い出を話していただいた。その話題から、町のバスなど交通の大切さやイベントのあり方などについて、意見交流をした。バスなど交



通のあり方では、バスの本数の増加や夜遅くまでの運行はできないかなどが出された。また、イベントのあり方では、有名な人より、いわゆる“インフルエンサー”と言われる方が今の若い人にはインパクトがあることや、Instagram での発信が重要では・・という意見があった。町長、議長、教育長の年代と若い人との年代のギャップをうめる楽しいトークの時間となった。

スポーツ少年団 新体力テストの実施

令和 7 年 12 月 6 日(土)に木曽岬町スポーツ少年団本部による新体力テストが実施された。町体育館と小学校校庭を会場に 50m 走・ソフトボール投げ・反復横とび・握力・長座体前屈・20m シャトルラン・上体起こし・立ち幅とびの 8 つの



種目を団ごとに測定した。子どもたちは日ごろの練習で培った体力や運動能力を存分に発揮し、一生懸命取り組んだ。全ての種目の終了後、結果を見て今年の記録と見比べながら一喜一憂している姿が見られた

令和 7 年度町長杯軟式野球大会 開催

令和 7 年 12 月 7 日(日)、8 チームのエントリーがあり、令和 7 年度町長杯軟式野球大会が開催された。この大会は、2 日間の日程で開催予定であったが、12 月 14 日(日)が雨で順延、予備日の 12 月 21 日(日)も雨で、結局中止となった。参加チームの方々には残念だったが、来年のより一層の盛り上がりを期待したい。

木曽岬町人教 人権啓発講演会及び人権作文発表会 開催

令和 7 年 12 月 14 日(日)、木曽岬町民ホールにおいて、人権ポスター、人権作文発表会及び人権啓発講演会を開催した。人権ポスターの表彰では、子ども園、小中学生 8 名の表彰が行われた。人権ポスターは、役場 1 階にて 12 月末まで展示し、町民の皆さんへの人権啓発の機会とする。また、人権作文の表彰では、入選した中学生による作文発表が行われた。多文化共生に向けた自分の振り返りを作文として発表した。人権啓発講演会では、歌川たいじさんによる「逆境力―折れない心を考える―」と題した講演が行われた。歌川さんは、その壮絶な人生から、逆境に置かれた中でも、どう生きていくか熱く語られた。友人に「どうして自分が嫌いなのか」と問われたことから友人に助けもらったこと、第 2 次大戦時のユダヤ人虐殺から生き延びたフランク博士の「希望を捨てなかった者だけが生き残った」という言葉の紹介など、逆境でもどう生きていくかの熱い語りを聞くことができた。

こども園クリスマス会 開催

令和 7 年 12 月 12 日(金)、こども園の遊戯室にてクリスマス会を開催した。子どもたちは、この日のために一生懸命練習を行い、3 歳以上の園児たちは各クラスで劇を発表した。どの園児も、一生



懸命取り組むことができ、とても立派に練習の成果を発表することができた。

また、各クラスにやってきたサンタクロースからプレゼントを受け取ると、みんな大喜びし、教室

は和やかな雰囲気にも包まれたが、未満児の中には、初めてのサンタさんに泣いてしまう子も見られた。保護者の方々の参観は、感染症対策の観点からクラスごとに入れ替え制とさせていただいたが、たくさんの方々に参観いただくことができ、大変好評であった。

第19回 美し国三重市町対抗駅伝木曽岬町実行委員会へ激励品の贈呈

令和7年12月18日(木)、役場町長室において、JAみえきたの坂倉常務理事より美し国三重市町対抗駅伝木曽岬町実行委員会の山崎信委員長に、激励品としてJAみえきたの独自ブランドである「はとむぎ茶」とスポーツドリンク各120本を贈呈していただいた。抱負を聞かれた山崎委員長からは、「一人一人の力を発揮してタスキが繋がるように頑張ります!」と力強く決意表明がされた。



木曽岬町スポーツ優秀賞 授与

令和7年12月22日(月)、服部蒼生(はっとり あおい)さんが、スポーツ優秀賞を授与された。服部さんは、10月2日(木)から5日(日)にかけて、岡山県にある鳥城公園で開催された「第9回全日本自転車競技選手権大会-BMX フリースタイル」のキッズ 5~6 歳の部において2位、今年夏に行われたマイナビ Japan Cup YOKOSUKA 2025のポイント制大会で2位、全日本自転車競技選手権大会でも2位、さらに、年間を通したポイントランキングでも2位と健闘されている。服部さんからは「優勝を目指して頑張りたいです。」と今後に向けた決意表明をいただいた。



こども園、小・中学校 2学期終業式 挙行

令和7年12月23日(火)にこども園、小・中学校が2学期の終業式を挙行了。小学校の終業式では、学校長より、「普段の何気ない毎日は、当たり前のようにいて、実はありがたいことの連続。自分や周りの人を大切にするために、言葉遣いを意識しましょう」という話をし、2学期の締めくくりとした。

こども園、小・中学校は12月24日(水)から1月7日(水)まで冬季休業期間に入る。